

(医学入門)

医学入門 〈 P M 〉

オーガナイザー

教育研究開発センター 教授 村田 顕也

I 一般学習目標

医学の基本的な医学体系・概念および医療システムおよび基礎医学、臨床医学の関連について理解する。また、医療において知識・技能以外に倫理観・人間性が重要であることを、体験を通して理解する。

II 個別学習目標

1. EBM の情報を取得、利用できる。
2. 飲酒・喫煙の弊害について述べるができる。
3. エスコートや車椅子の取り扱いができる。
4. 接遇・個人情報保護について概要を述べるができる。
5. 医師としての身分、守るべき法令について概要を述べるができる。
6. 病院の機能について述べるができる。
7. 医療・福祉制度について述べるができる。
8. 医学体系について述べるができる。
9. 基礎医学・臨床医学についての概要および相互の関連を述べるができる。
10. 全身および組織の概要について述べるができる。

III 教育内容

講義項目と担当者

- | | | |
|---------------------|------------|-------|
| 1. EBM教育 | 教育研究開発センター | 村田 顕也 |
| 2. 飲酒・喫煙について | 公衆衛生学 | 竹下 達也 |
| 3. 情報検索について (図書館利用) | 教育研究開発センター | 村田 顕也 |
| 4. 認知症 | 神経精神医学 | 鵜飼 聡 |
| 5. エスコート実習 | 教育研究開発センター | 村田 顕也 |
| 6. 接遇・個人情報保護 | 教育研究開発センター | 村田 顕也 |
| 7. 施設体験 | 教育研究開発センター | 村田 顕也 |

IV 評価方法

出席および授業態度(20%)、レポート(60%)、ポートフォリオ(20%)で評価する。

講義については2/3以上の出席がなければ不合格とする。

評価の基準は大学の基準による。

施設体験実習では、実習先から実習態度について問題があると報告された学生には、医学入門の単位を認めないことがある。